

事務事業名	白根桃源美術館維持管理事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12476				
	□ 実施計画事業		所属課室	市立美術館	課長名	秋山弘				
			所属担当	美術館総務	担当者名	秋山弘				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	22	生涯学習ネットワークの整備充実	事業区分	01	一般	10	04	01	020	04
施策	35	生涯学習システムの推進		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業	<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 3 年度)		法令根拠	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業						
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)						
	1. 事業内容 美術館の環境を整備し、来館者が気持ちよく作品を観覧できるようにする。 また、収蔵作品がよい状態で保管できるように維持管理を行う事業。			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
				賃金	0					
				需用費	341					
				役員費	1,272					
			委託料	841						
			使用料	0	計	2,454				

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度より市民ギャラリーとして運営する	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
25年度活動実績	市民ギャラリーとして運営する		名称	単位
26年度活動予定			ア 施設・設備維持管理業務委託先の数	社
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	白根桃源美術館	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
			名称	単位
			ア 美術館の広さ	m ²
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	施設を良好な状態に維持する。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
			名称	単位
			ア 要望・苦情の件数	件
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民、県内外の観光客等により良い環境で芸術文化に親しんでもらえる美術館にする。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
			名称	単位
			ア 美術館への来館者	人

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
		国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	106	104	1	1	1	1	
		一般財源	千円	6,552	5,736	2,453	2,453	2,453	2,453	
		事業費計(A)	千円	6,658	5,840	2,454	2,454	2,454	2,454	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	0	0	0	0	
		延べ業務時間	時間	720	720	0	0	0	0	
		人件費計(B)	千円	3,277	3,277	0	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	9,935	9,117	2,454	2,454	2,454	2,454	0
	活動指標	アイウ	社	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	
	対象指標	アイウ	m ²	1,618.0	1,618.0	1,618.0	1,618.0	1,618.0	1,618.0	
	成果指標	アイウ	件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	上位成果指標	アイ	人	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	昭和56年に当時の白根町長が県内の市町村公立美術館の先駆けとして開館
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	教育施設再配置検討委員会の答申が出たので今後検討していく
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	市民等から美術館統合のことについてどうなるのかと言った質問があった

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	付属展示室を市民に貸出し、多くの人に美術館を利用してもらうように努力している。 開館から約30年が経過し、建物等にも不具合があるためその都度修繕をしている。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	25年度より市民ギャラリーとして運営する

事務事業名	白根桃源美術館維持管理事業	所属部	教育委員会	所属課	市立美術館
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市民の文化芸術に対する意識の向上
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市民に、より良い環境で芸術文化に親しんでもらうため、維持管理の運営と展示等の企画が一体であったほうが、良い美術館を提供できる 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 25年度より市民ギャラリーと運営したため、しばらく現状維持する
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 25年度より市民ギャラリーと運営したため、しばらく現状維持する
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 白根は付属展示室(ギャラリー)と郷土作家に特化した美術館のため統合はできない <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 美術協会、生涯学習等での発表の場がなくなる <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 美術協会、生涯学習等での発表の場がなくなる
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 25年度より市民ギャラリーと運営したため、しばらく現状維持する
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現在、平日は臨時職員2名、土日に正職員、臨時職員、パートで対応している。 事務所と受付が離れており、2人体制のためこれ以上の削減は困難である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 金額の高い委託に関しては数社から見積もりを徴すようにしている

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	25年度より市民ギャラリーとして運営したのでしばらくは現状維持する

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について なし																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 なし	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果 ⑫																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑥																					